

# とっとり退職者連合

第26号 2026年1月1日

鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

TEL(0857)26-6605

FAX(0857)26-6615

発行人/山田敏明 編集人/西村一秋



鳥取退職者連合  
会長 山田 敏 明



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員のみなさまには元気に新年を迎えられたことと思います。

旧年は、鳥取退職者連合の諸活動にご支援ご協力を賜りありがとうございます。

とりわけ、戦後80年という大きな節目を迎えた年でした。被爆80周年広島集会(2025.6.1)には鳥取退職者連合から21人の参加を得ることができました。

また、参議院選挙で与野党の逆転を果たし連合推薦候補10人の当選を果たすことができました。ご支援いただいた産別・単組のみなさまに厚く感謝申し上げます。野党の躍進で結果として米価や食良品の高騰など、私たちの暮らしに直結する課題に変化が相次ぎましたが、その財源は国債依存で将来の世代への負担増となります。社会保障制度改革、政治資金問題は先延ばし、高市政権の政権運営には注視しく必要があります。働く若者世代との分断を許さず誰もが平和で戦争のない安心・安全な暮らしをいかに守るかが、私たちに課せられた重要な使命であると痛感いたします。

本年は午年。駆ける馬のごとく、力強く未来へと歩みを進める一年としたいものです。みなさまにとりまして、健康と希望に満ちた佳き一年となりますよう心より祈念して新年のあいさつとします。



よろしく  
お願いします

## 2026 年度役員

役職名	名 前	組 織 名	備考
会 長	山田 敏明	東部地区協議会(NTT労組退職者の会)	
副 会 長	宮本 秀美	中部地区協議会(JR西労組退職者の会)	
"	中島 ちから	西部地区協議会(自治退)	新
事務局長	西村 一秋	J P 労組連協退職者の会	
幹 事	原 進	NTT 労組退職者の会	
"	西村 典道	J P 労組連協退職者の会	
"	伊藤 源蔵	自 治 退	
"	板持 昶	J R 西労組退職者会	
"	吉田 尚美	日教組(退女教)	
"	山川 武彦	私鉄日ノ丸退職協	

役職名	名 前	組 織 名	備考
幹 事	後藤 康夫	UAゼンセンにこやか友の会	
"	秋久 正行	日教組(鳥退教)	
"	田中 照幸	東部地区協議会(NTT労組退職者の会)	
"	平田 義人	中部地区協議会(自治退)	
"	後藤 譲	西部地区協議会(鳥退教)	新
会計監査 (交替)	福田 豊 ⇒ 川下 豊洋	自 治 退	
"	寺谷 昭人	日教組(鳥退教)	

※「林退会」は2025年11月11日、脱退の届け出がありました。



日本労働組合総連合会鳥取県連合会  
(連合鳥取)

会長 北 畑 仁 史



新年あけましておめでとうございます。  
みなさま、穏やかに新年を迎えられたでしょう  
うか。

昨年を振り返りますと、戦後80周年という  
節目の年でありました。国際社会は平和共存へ  
の道筋を願っていますが、依然紛争はなくなり  
ません。わたしたちは、過去の教訓を生かし、  
「武力による行使ではなく、対話や交流を通じ  
て解決策を探る」ということを常に認識し、理  
解しなければならぬと感じています。

政治においては、7月に参議院選挙が実施さ  
れ、鳥取県・島根県選挙区においては、中山 集  
候補(国民民主党公認候補)を推薦し、取り組み  
ましたが惜敗に終わりました。

様々な政策を訴える多党化した選挙戦にお  
いて、「労働者、生活者に寄り添った政策を実現  
させる」ために、政治を身近に感じる活動を日  
頃から意識し進めていくことが求められると感  
じています。

さて、鳥取退職者連合のみなさまにおいて  
は、「2025年問題」として様々な話題がありま  
した。年金、医療、介護などの施策を充実させ、

安心して暮らせる地域社会をめざし取り組んで  
まいりたいと思います。高齢化社会が進むと高  
齢者が社会から取り残され孤立していくケース  
も少なくないそうです。

「鳥取退職者連合」がコミュニティの中心とな  
り、会員同士が交流できる機会や場を設けるこ  
とでだれ一人取り残さない運動につなげてい  
きましょう。

連合鳥取は、昨年11月に開催した第33回定  
期大会にて新役員体制がスタートしました。鳥  
取退職者連合のみなさまと共に会員のために  
「必ずそばにいる存在」として、会員に寄り添う  
運動を共に展開して参りたいと思います。

今年の干支「丙午」には、「情熱と行動力で突  
き進む」、「燃え盛るようなエネルギーで道を切  
り開く」という特徴があるそうです。

情熱と行動力で連合鳥取がこれまでの間、取  
り組んできた運動を停滞させることなく、前進  
させ、持続可能性の確保に向け果敢に運動に  
チャレンジしていきます。

最後にみなさまのご健康と  
ご多幸を祈念して新年のあい  
さつとさせていただきます。



連合鳥取専従役員

退職者連合担当



河村正之事務局長  
(電機連合)



安藤光平副事務局長  
(電力総連)



山下浩二副事務局長  
(東部地協/私鉄総連)



寺田真里副事務局長  
(中部地協/全労金)



松本善樹副事務局長  
(西部地協/連合鳥取)

～よろしくお願いします～



# 鳥取退職者連合 「第33回定期総会」&「全県学習会」開催



写真上左より／ 赤井堯副会長（開会あいさつ） 入江賢治議長 山田敏明会長 西村一秋事務局長（議事提案）  
寺谷昭人会計監査（監査報告） 伊藤源蔵役員選考委員長（役員補充提案） 宮本秀美副会長（閉会あいさつ）

鳥取退職者連合は、10月1日(水)、国民宿舎 水明荘（湯梨浜町）において「第33回定期総会」を開催し、2025年度の活動総括と会計決算・会計監査報告ならびに2026年度活動方針・予算を決定した。

## ＜参加者内訳＞

代議員 出席 26 人【定数 31 人】・傍聴 1 人  
執行部 出席 13 人【定数 18 人】  
来賓 6 人 オブ参加 2 人（連合鳥取）

赤井堯副会長の開会あいさつ後、入江賢治代議員(JR西労組)を議長に選出し、山田敏明会長があいさつを行い、来賓のみなさまから激励のあいさつをいただいた。続いて、立憲民主党鳥取県総支部連合会と国民民主党鳥取県総支部連合会からのメッセージを入江議長が読み上げて披露した。

会場には、9月28日(日)告示の倉吉市議会議員選挙で当選となった福井康夫さんと、9月30日(火)告示の北栄町議会議員選挙で同じく当選となった蓑原美百合さんも駆けつけ、代議員のみなさんにお礼のあいさつを述べた。二人は全日本自治体退職者会の会員で、退職者連合の仲間でもある。日頃から、地区協議会のグラウンド・ゴルフ大会や市・町への要請行動など、様々な活動にご協力をいただいている。

その後、経過報告、議事と進み、新旧役員あいさつの後、最後に、宮本秀美副会長の閉会あいさつで定期総会を終えた。

## 【来賓あいさつ】

（写真上段左から）

- ・日本労働組合総連合会鳥取県連合会 山口 一樹会長
- ・日本退職者連合 川端 邦彦常任幹事
- ・次期第51回衆議院議員選挙・連合推薦 湯原 俊二候補者
- ・こくみん共済 coop 鳥取推進本部 松崎 浩哉本部長

（写真下段左から）

- ・（一財）鳥取県労働者福祉協議会 重村 和光専務理事
- ・中国労働金庫倉吉支店 國政 幹典支店長
- ・当選お礼のあいさつに駆けつけた

福井 康夫倉吉市議会議員 蓑原 美百合北栄町議会議員





**【活動報告】** 西村一秋事務局長が経過報告と会計決算報告、寺谷昭人会計監査が監査報告を行った。JP労組退職者の会の代議員2人から質疑があり、西村事務局長がそれぞれに回答を示したのち、満場の拍手で承認された。

- ・加藤幸博代議員／鳥取県に対する「社会保障制度等に関する要請書」回答について
  - 〈質疑〉介護報酬引き下げの対応策について、県内の訪問介護事業者数の中で、訪問介護事業を取りやめた事業者の数を求めたのか？
  - 〈回答〉「数値」については回答はなかったが、「県としては安定的・継続的な訪問介護サービスが提供されるよう要求していく」とのことであった。
- ・名定茂樹代議員／「グラウンド・ゴルフ大会」の集計作業の時間短縮について
  - 〈要望〉プレイ終了から成績発表まで時間が長い。早くできるよう工夫が必要では。
  - 〈回答〉検討したい。



**【議 事】** 西村事務局長が2026年度活動方針案と予算案の提案を、伊藤源蔵役員選考委員長が役員の補充(後退)について提案を行った。活動方針案について、JP労組退職者の会の名定代議員から、組織拡大について「現職との連携で組織拡大を図る取り組みを推進していただきたい」との前向きな意見が出され、満場一致の拍手によりすべての議案が承認された。

### 【新旧役員あいさつ】

＜退任役員あいさつ＞ ＜新任役員あいさつ＞



赤井(前)副会長



中島(新)副会長



寺谷(新)会計監査

－役員交替（年度途中の交替を含む）－ 敬称略  
 副会長 (旧)赤井堯(西部地区協会会長／JR西労組)  
 →(新)中島ちから(同／自治退)  
 幹 事 (旧)佐藤真弓(退女教)→(新)吉田尚美(同)  
 会計監査(旧)市本隆(鳥退教)8月ご逝去→(新)寺谷昭人(同)

**【昼食懇親会】** 定期総会終了後、参加者全員が参加して昼食懇親会を開催した。短い時間ではあったが、旧交を深めることができた。



## ■「全県学習会」も開催■

テーマ 「大砲 NO！ バター YES！

社会保障を育て守るために」

講師／日本退職者連合 常任幹事 川端邦彦さん

定期総会が長引いてしまったため、その後の「全県学習会」は短い時間となったが、公的年金保険の成り立ちと現状など、現在の問題点について講演いただいた。



## 鳥取県に 2026 年度社会保障制度等に関する要請行動を実施

鳥取退職者連合は、11月5日(水)、宮本秀美副会長、中島ちから副会長、西村一秋事務局長と連合鳥取の藤縄和彦副事務局長が鳥取県庁に出向き、「2026年度社会保障制度等に関する要請書」を平井伸治鳥取県知事に手交した。

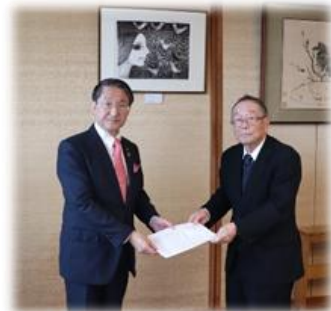
宮本副会長は「高齢等が住み慣れた地域で不安なく安心・安全に暮らしていけるようお願いしたい」と申し添え要請書を提出した。

時間的制約があり、西村事務局長より、①高齢者等の移動困難者の移動手段の確保、②補助事業の継続と予算の確保、の2点に絞り説明を行った。

これに対して、平井知事からは「高齢者等の移動手段を持たない移動困難者に対する施策は社会政策と考えている。今後も交通体系構築支援補助制度を継続して予算を確保していきたい」とのコメントがあった。

11月20日付で回答があり、今後は1月下旬に、担当部局との意見交換会を行う予定である。

【鳥取県・出席者】 平井伸治県知事 雇用人材局雇用・働き方政策課長 交通政策課長  
雇用・働き方政策課課長補佐



平井県知事に要請書を  
手交する宮本副会長(右)

## 2026 年度活動をスタート -「第1回幹事会(2025.11.11)」で決定-

鳥取退職者連合は 11 月 11 日(火)、上井コミュニティセンター(倉吉市)において、「2026 年度第 1 回幹事会」を開催し、2026 年度の具体的活動について協議、確認した。

### 2026年度スケジュール

第 34 回定期総会	①日 時 2026 年9月下旬から 10 月上旬を予定 ②場 所 中部を予定 ※会場の予約決定が 4 月以降となるため未定 ③参加者 代議員・執行部 ④その他 「全県学習会」「懇親会」を開催する。
第 29 回グラウンド・ゴルフ大会	①日 時 <b>2026 年4月 20 日前後予定</b> ②場 所 中部地区
2026 年度政策・制度 (社会保障制度等)の 要請行動 ※連合鳥取ならびに 各地域協議会と連携 して取り組む	□鳥取県に対して ①2025 年 11 月 5 日要請書提出→11 月 20 日付で回答 ②ポイントを絞って、1月に「担当部局との意見交換会」を実施予定。 □鳥取市・倉吉市・米子市・境港市に対して ③当該の地区協議会が要請書を提出し、回答を受けた後、「意見交換会」を実施する。

### 組織拡大の取り組み

○「組織拡大委員会」の 設置 ※委員会を開催する	①委員構成 委員長／宮本副会長 委員(三役) 山田会長、中島副会長、西村事務局長 (地区協) 田中事務局長(東部地区協) 平田事務局長(中部地区協) 後藤譲事務局長(西部地区協)
○「個人会員」加入促進 ※問合先／事務局	②現在の個人会員 13 人 個人会員の加入範囲 退職者、年金受給者とする。 " 会費 年 1,000 円／人とする。

**募集中!**



## ジェンダー平等の取り組み

○「ジェンダー平等学習会」を開催する	①日本退職者連合の方針に沿って、「ジェンダー平等」の課題を推進していく。 ②2026年3月頃に「第4回ジェンダー平等学習会」を開催する。
--------------------	---

## 連合鳥取、各地域協議会との連携

○現退一致の活動	①各地区の「メーデー大会」「ピースウォーク」に参加。 ・第97回メーデー大会／2026年4月25日(土) ・ピースウォーク／2026年7月下旬～8月上旬 ②連合鳥取からの参加要請による各種行事(春闘総決起集会)などに参加。 ③選挙については、定期総会の確認により行動していく。
----------	--

## その他

①2026全国高齢者集会など、従前からの中央・中国ブロック会議に参加する。
②「平和、人権と民主主義の取り組み」について、「部落差別撤廃とあらゆる人権課題を解決するための取り組みを行う」ことを確認した。具体的には連合鳥取が一括加盟している「部落解放鳥取県共闘会議」と連携して、人権確立に関わるさまざまな行事・イベント等について紹介していく。
③(一財)鳥取県労働者福祉協議会、こくみん共済 coop、中国労働金庫など事業団体へは、退職者連合の取り組みへの支援を要請しながら、会員個々に事業団体の利活用を進めていく。
④タイムリーな情報を届けるため、「とっとり退職者連合」と「速報」を発行していく。

## “平和&人権”について考えましょう

鳥取退職者連合は「第33回定期総会(2025.10.1)」において、「平和、人権と民主主義の取り組み」について下記の通り活動方針を決定しました。

また、11月11日(火)の「第1回幹事会」の中でも、「部落差別撤廃とあらゆる人権課題を解決するための取り組みを行う」ことを確認し、具体的には連合鳥取が一括加盟している「部落解放鳥取県共闘会議」と連携して、人権確立に関わるさまざまな行事・イベント等について紹介していくこととし、早速3つのセミナー等について紹介したところ、それぞれの会場に退職者連合の役員の参加をいただきました。



### ◆鳥取県ジェンダー平等をすすめるネットワーク「無料上映会とトーク」

<11月30日(日)13時00分～／エキパル倉吉 多目的ホール>

- ・日本女性史100年「ミモザウェイズ(わたしたちの道)」※映画上映(コメディ演劇)+クイズ&トーク
- ・お話／リボアルなみのさん(国連女性の地位協会理事)

### ◆部落解放鳥取県共闘会議 第34回人権セミナー<12月4日(木)14時>

- ・講演「教育公務員による部落差別事件の概要とその対応の経過～個別条例制定への取り組み～」

講師 部落解放同盟三重県連合会

書記長 館 龍二(たち りゅうじ)さん

### ◆第79回在日講座<12月6日(土)13時30分～

／県民ふれあい会館・講義室>

- ・基調講演 「川崎市差別禁止条例制定の経緯と現在、そして課題」 講師／師岡 康子(弁護士)
- ・トーク



※ 今後も部落解放鳥取県共闘会議と連携をしてさまざまな行事についてご案内します。ご家族・お友達お誘いあわせてご参加ください。一緒に考えていきましょう。



## お近くの地区協活動と一緒に参加しましょう！



東部地区協	中部地区協	西部地区協
主な活動 ※各地区協議会で創意工夫して企画しています		
<ul style="list-style-type: none"> <li>●グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>●学習会 ●砂丘一斉清掃</li> <li>●りんご狩り など</li> </ul>  <p>山陰ジオパーク (鳥取砂丘) 一斉清掃に参加 (10月5日)</p>   <p>あーとふる八頭の見学 (11月18日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>●料理教室 ●囲碁・将棋大会</li> <li>●陶芸教室</li> <li>●芋ほり など</li> </ul>  <p>芋掘り (10月20日)</p>  <p>グラウンドゴルフ大会(10月27日)</p>  <p>料理教室 (12月3日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>●学習会</li> <li>●ブルーベリー狩り など</li> </ul>  <p>メーデー大会に参加 (4月26日)</p>  <p>ブルーベリー狩り (6月28日)</p>  <p>グラウンド・ゴルフ大会 (10月23日)</p>

ー上記の活動写真は各地区協議会で実施した行事の様子ー

おしらせ

### 鳥取退職者連合より

鳥取退職者連合は、県&各地区協議会の活動を掲載した「とっとり退職者連合」の「速報」を発行しています。発行部数の関係上、すべての会員のみなさまのお手元まで届けることができていません。「連合鳥取」ホームページの「退職者連合からのお知らせ」コーナーにアップしていますのでぜひご覧ください。

ホームページアドレス <https://jtuc-tottori.jp/>

連合鳥取 で検索



QRコードで  
HPへGo!!

### 日本退職者連合より

日本退職者連合（略称／退職者連合）は、各種取り組みを実施した際、「ふれあい情報」を発行し、会員のみなさまに活動の趣旨や経過について報告をしています。より多くの会員のみなさま、現職の労働組合役員・組合員のみなさまにも退職者連合の取り組みをご確認いただくため、ホームページを開設されていますのでご紹介します。

ホームページアドレス

<http://tr.jtuc-rengo.jp/>

退職者連合 で検索





特別金利定期預金

# とことん定期W

ウインター

上乗せ金利の  
今がチャンス!

ぜひ定期預金は、  
(中国ろうきん)を  
ご利用ください!

期間  
限定



取扱期間: 2025/12/1日 - 2026/2/27日

※適用金利は予告なく変更する場合もございます。 ※対象の定期預金は「スーパー定期」です。 ※店頭表示金利は毎週見直しを行います。

商品名	特別金利定期預金 とことん定期W (ウインター)		預入対象	会員の間接構成員さま(友の会正会員を含む)とその3親等以内のご家族からの新規お預入れ	
お預入期間・ 適用金利	店頭でのお預入れ				
	お預入期間 ① 年 (2025年12月1日現在の店頭表示 金利0.24%に+0.16%金利上乗せ)	年 <b>0.40</b> %	お預入期間 ③ 年 (2025年12月1日現在の店頭表示 金利0.30%に+0.25%金利上乗せ)	年 <b>0.55</b> %	お預入期間 ⑤ 年 (2025年12月1日現在の店頭表示 金利0.35%に+0.35%金利上乗せ)
預入金額	10万円以上1,000万円未満 (1,000万円以上の場合2口以上に分けてお預入れいただけます。)				
満期後の取扱い	元利継続または元金継続 ※自動継続後は、自動継続時のスーパー定期の店頭表示金利を適用				
ご確認 いただきたい 事項	※定期預金のお預入れは窓口をご利用ください。 ※ATMおよびインターネットバンキングによるお取引は上乗せ金利の対象となりません。 ※当金庫にお預入れいただいている定期性預金との合算はできません。 ※他の特別金利商品との併用はできません。 ※適用金利は当初お預入の満期日まで適用いたします。なお、市場金利の変動等により、変更する場合があります。 ※2013年1月1日～2037年12月31日までに受取る利息については、復興特別所得税が追加課税され、利息に20.315%の税金がかかります。 ※中途解約の場合、当金庫が定める約定期間に応じた中途解約利率を適用します。 ※本預金は預金保険の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。 ※くわしい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。				



●くわしいお問い合わせ・ご相談は

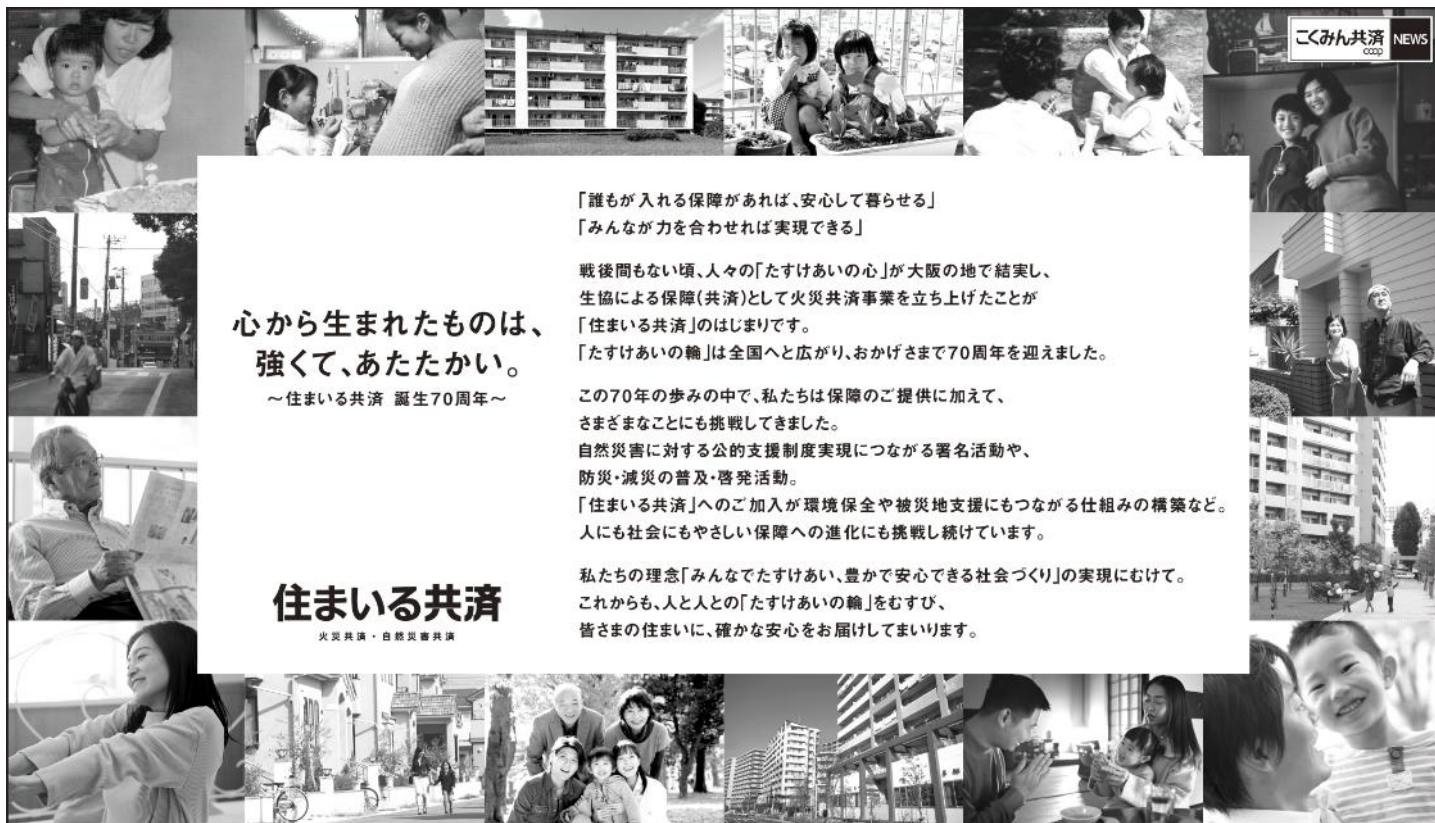
中国労働金庫



フィッシング詐欺などの  
金融犯罪にご注意ください!



くわしくは(ろうきん)ホームページでご確認ください



「誰もが入れる保障があれば、安心して暮らせる」  
「みんなが力を合わせれば実現できる」

戦後間もない頃、人々の「たすけあいの心」が大阪の地で結実し、  
生協による保障(共済)として火災共済事業を立ち上げたことが  
「住まいる共済」のはじまりです。  
「たすけあいの輪」は全国へと広がり、おかげさまで70周年を迎えました。

この70年の歩みの中で、私たちは保障のご提供に加えて、  
さまざまなことにも挑戦してきました。  
自然災害に対する公的支援制度実現につながる署名活動や、  
防災・減災の普及・啓発活動。  
「住まいる共済」へのご加入が環境保全や被災地支援にもつながる仕組みの構築など。  
人にも社会にもやさしい保障への進化にも挑戦し続けています。

私たちの理念「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現にむけて。  
これからも、人と人との「たすけあいの輪」をむすび、  
皆さまの住まいに、確かな安心をお届けしてまいります。

**心から生まれたものは、  
強く、あたたかい。**

～住まいる共済 誕生70周年～

**住まいる共済**

火災共済・自然災害共済

住まいる共済  
保障内容はこちら



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

**こくみん共済(全労済)**

全国労働組合共済連合会 全国労働組合共済連合会